はいつニュース

第 530 号
2019 年 2 月

１月５日（土）上奥富運動公園にて『狭山市消防出初式』　一斉放水！

今月の記事

●管理組合だより
●平成３１年度　役員、理事選出について
●平成３１年度　新春賀詞交歓会
●ハイツ東くん
●デイサービス「あすなろ」訪問
●ココベリーと私
●月刊「クーヨン」に『おたがいさま里食堂』掲載
●連載　地歴探索を楽しむ（５）
　　狭山市鳥瞰図を作画して
●予告：NPO 法人グリーンオフィスさやま
　　設立１５周年記念イベント
●第１９回狭山市民芸術祭
●季節の言葉
●ハイツ掲示版、生活ごみ・資源回収表

春のおとずれ　スイセン
調整池アプローチ道路沿い

新狭山ハイツ自治会
狭山市青柳63番地

この広報紙は自然保護のため再生紙を使用しています

管理組合だより

日本で一番最初のマンションは

日本で最初のＲＣ造りの集合住宅は長崎市の南西沖に浮かぶ軍艦島に大正５年に石炭採掘者の集合住宅として建てられたものです。

戦前には３０００人台、戦後には５０００人台もの人口を収めるには、住宅を高層化するしかありません。こうして大正時代以来狭い島内にＲＣ造（鉄筋コンクリート造）の住宅の建設が相次ぎ、特異な景観が形成された訳です。

写真下は北西の方角から見た島。島からはみ出しそうなほど建物が密集している様子が解る。

日本初の民間分譲マンションは

日本での民間分譲マンションの第１号とされるのは、「四谷コーポラス」で一九五六（昭和31）年施工のものです。この「四谷コーポラス」は民間企業による運営管理や割賦販売の導入など、現在のマンション販売の先駆けでした。

一九六二年の区分所有法施工以前の建物で、所有形態の位置づけや、共用部の管理責任などが明確でなかった時代に、初めて民間企業による運営管理がなされ、また住宅ローンが現在のように一般化されてないなかで、割賦販売が導入されるなど高額なマンションが庶民に普及するきっかけとなったと考えられています。

この四谷コーポラス」は築後50年の２００６年に建替え、大規模修繕等の検討会がスタートしその後東日本大震災をきっかけに耐震性能への不安が顕在化し、建物の高経年化に伴う老朽化などの理由から、建替えを中心に検討されることになり、決議が成立したようです。

建替えを希望する人と希望しない人、転出を希望する人、一言で建替えといっても数多くの権利者の考えをまとめあげる事の大変さは想像がつきます。さぞ管理組合としてご苦労なさっただろうと思います。

我が新狭山ハイツは建替えの計画はなく、現在は築80年を目標に長期修繕計画をたて、建設コンサルタントの意見を取り入れて、計画的に修繕をしていき、これから先の管理組合理事に引き継いで行っていくでしょう。

平成31年度役員、理事選出について

自治会選挙管理委員長　大竹　昭士
管理組合選挙管理委員長　野澤　充夫

前年度に引き続き役員、理事の選出は自治会と管理組合と合同で行います。また自治会、管理組合ともに立候補の受付を行っております。同時に両組織の選挙管理委員及び戸口代表者会議で推薦を頂き、今月から推薦された方のお宅を訪問し、役員、理事を引き受けて頂けるようお願いに参ります。

自治会、管理組合は、ハイツコミュニティの両輪です。自治会役員、管理組合理事は難しい仕事を行っているわけではありません。住みよいハイツ、安心できるハイツを目標に活動しております。皆様のご協力をお願い申し上げます。

新しく自治会役員、管理組合理事に選任されると多くのお知り合いが出来ます。近隣とのコミュニティの輪が広がり楽しくなります。是非ご参加をお願いいたします。

平成31年　新春賀詞交歓会

自治会長　中村雅昭

穏やかな天気に恵まれた1月14日、集会所第1会議室において、恒例の新春賀詞交歓会を開催しました。挨拶のトップバッターは、昨年シラコバト賞を受賞した前自治会長の大竹さんです。続けて、各団体の挨拶です。ハイツには、緑化推進本部や子ども会育成会、寿会、ＮＰＯじおす等、関係団体が多いのが特徴であり、地域活動における大きな力となっています。また、民生委員の山崎さんや、交通安全協会の富澤さんには、地域の安全安心の要となって頂いています。他にもハイツの特徴として、社会福祉協議会に登録されている3つのふれあいサロン、はいつ花水木会・福祉の会風見どり・コミュニティカフェ「ココベリー」があることがあげられます。一番最初に出来たサロン、花水木会代表の込山さんはミッキーマウスと同い年です。特別にお許しを頂いて年齢を公開させて頂きます。昨年、90才になられました。とても傘寿とは思えない若々しさは、トップランナーとしてハイツの福祉を引っ張ってこられたからではないでしょうか。子ども会代表の内田君も爽やかな挨拶をしてくれました。子どもから高齢者まで、安全安心に暮らせる楽しい地域作りを目指していきます！　今年もご協力よろしくお願い致します。

乾杯の発声は、管理組合理事長の加藤さん

野澤さんと込山さん　ツーショット

デイサービス『あすなろ』訪問

ハイツ内にあるデイサービス「あすなろ」のセンター長が替わりました。昨年、各戸に配付された手紙や、似顔絵入りマグネット名刺で、皆さんもご存じのことかと思います。そこで「あすなろ」に訪問して、センター長の田中野一さんにお話を伺うことにしました。

① 田中野一さん紹介

似顔絵と、野一（やいち）さんと言うちょっとノスタルジックなお名前から想像していたのとは違って、実物は大変お若く、お年は35才です。兵庫生まれの、浅草育ち。趣味は映画鑑賞、旅行、エレキギター。29才までバンドで、作詞・作曲もやっていました。

しかし本業は介護職。最初に勤務したのは、認知症の方のグループホームでした。家庭的な良い施設でしたが、そこで利用者さんの「家族と一緒に住んでいたけど、息子のために（グループホーム）に来た」と言う言葉を聴いて、本当は家が良いんだと気づき、ケアマネージャーの資格取得を機に在宅介護の世界に飛びこみました。そして、縁あって昨年の8月から「あすなろ」で働くことになりました。

現在はふじみ野市在住、3才と4才の女の子のお父さんで、仕事と子育てに奮闘中です。

② 新生あすなろの特徴は？

あすなろのキャッチコピーは「進化するデイサービス」。あえてコンセプトを作らず、利用者さんの声を聞き、希望を活かしていきたい。それが、進化すると言う意味のようです。だから、車イスの人が湯船に浸かれるリフト浴や、マッサージチェアや足湯などの福祉用具設備を積極的に導入しています。田中さんは、“**シンプルに良い介護を提供したい**”と言われました。それはつまり、一人一人の、その人らしい生活を継続していけることを大切にしているのだなと思いました。

最後に、地域とどう関わっていきたいかお聞きしました。

「ハイツの中にあるので、皆さんと仲良くしていきたいです。介護の相談なら、何でも気軽にお尋ね下さい。ハイツの行事には、家族で参加してみたいです」（今年度より自治会会入しました）と、答えて頂きました。若く、熱いセンター長は、とても気さくで、高齢化率45％のハイツの強い味方になりそうだと感じました。

（編集部）

似顔絵入りマグネット名刺

あすなろ　3つの介護サービス

☆デイサービス1日型「デイサービスあすなろ」
月～土　8時30分～17時30分
TEL　04－2900－0301
FAX　04－2900－0302

☆訪問介護「ケアステーションあすなろ」
月～金　8時30分～17時30分（サービスは土日対応）
TEL　04－2941－4975
FAX　04－2900－0302

☆ケアマネジャー「ケアプランあすなろ」
月～金　9時～17時15分
TEL　04－2946－8518
FAX　04－2941－4976

☆センター長直通　080－5172－3810

ココベリーと私

23-103　塚原　早苗

「次のココベリーの日はいつだい?」と、会うといつも聞いて来るのはHさん。Hさんは「さやま市民大学ジャーナル学科」の受講生で、当時私はスタッフを務めていた。90才が間近というHさんは、入曽から自転車でハイツまで昼食を摂りに来る。

私は朝食をしっかり摂らないと動けないタイプ。煮干しで出汁を取って味噌汁を作り、栄養を考え、バランスの取れた食事を作る。しかし、まともなのはここまで。

昼食、夕食となると、食事というより「餌」と表現した方がいいかも。やりたいことが多過ぎて時間が足りず、食事を作るのが面倒で手抜き料理を食べる羽目となる。

したがって、月に2回とはいえ「ココベリー」の存在はとてもありがたい。2012年の開店以来、ほとんど毎回利用している。一番のお気に入りはカフェご飯で、見た目も美しく、栄養のバランスが取れた食事が500円とはとてもありがたい。

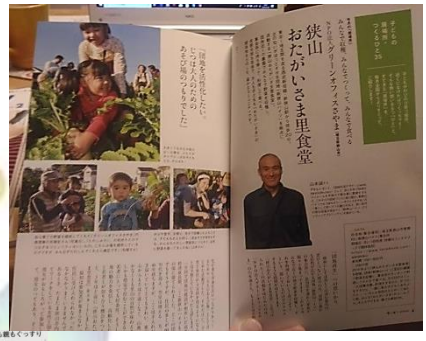
コーラスの友人と摂ることが多いが、1人の時は楽譜を持ち込み、食事の後コーヒーを飲みながら譜読みをする。「おいしい食事とコーヒーで、私のコーラスはうんと上達している」と大いばりで書けたらいいのだが、書けないのが悲しいところ。

手作りパン、スイーツ、総菜、農家から運ばれた野菜などが売られているのもありがたい。「人参1本買うにもバスに乗らなくてはいけない」と嘆いている人がいたが、「ココベリー」で買物だけをするというのも一つの手ではないだろうか。

月刊「クーヨン」に『おたがいさま里食堂』掲載

クレヨンハウス（子どもの本専門店）が発行している育児雑誌「クーヨン」2月号「子どもの居場所・つくるひと35」に、ハイツの集会所で開催している『おたがいさま里食堂』の活動が掲載されました。NPOじおすのSBPリーダー、山本誠さんが主催している『おたがいさま里食堂』は2015年から始まりました。当初の目的は、団地の活性化、大人のための遊び場のつもりでしたが、今は子育て世代の家族に大人気となりました。畑に行って野菜を収穫し、みんなでメニューを決めて作りあい、一緒に食べます。料理をする人、子どもを見る人、片付けをする人…と、特に決まりがないのが特徴で、そこが人気の秘密のようです。開催日時は、階段掲示されます。ハイツ外の方が多く参加されていますので、交流の良い機会にもなりそうです。ハイツの子育て中の方もぜひご参加を。もちろん、大人の方だけでもOKです。

（編集部）



地歴探索を楽しむ（5）

狭山市鳥瞰図を作画して

４－５０４　藤本　一美

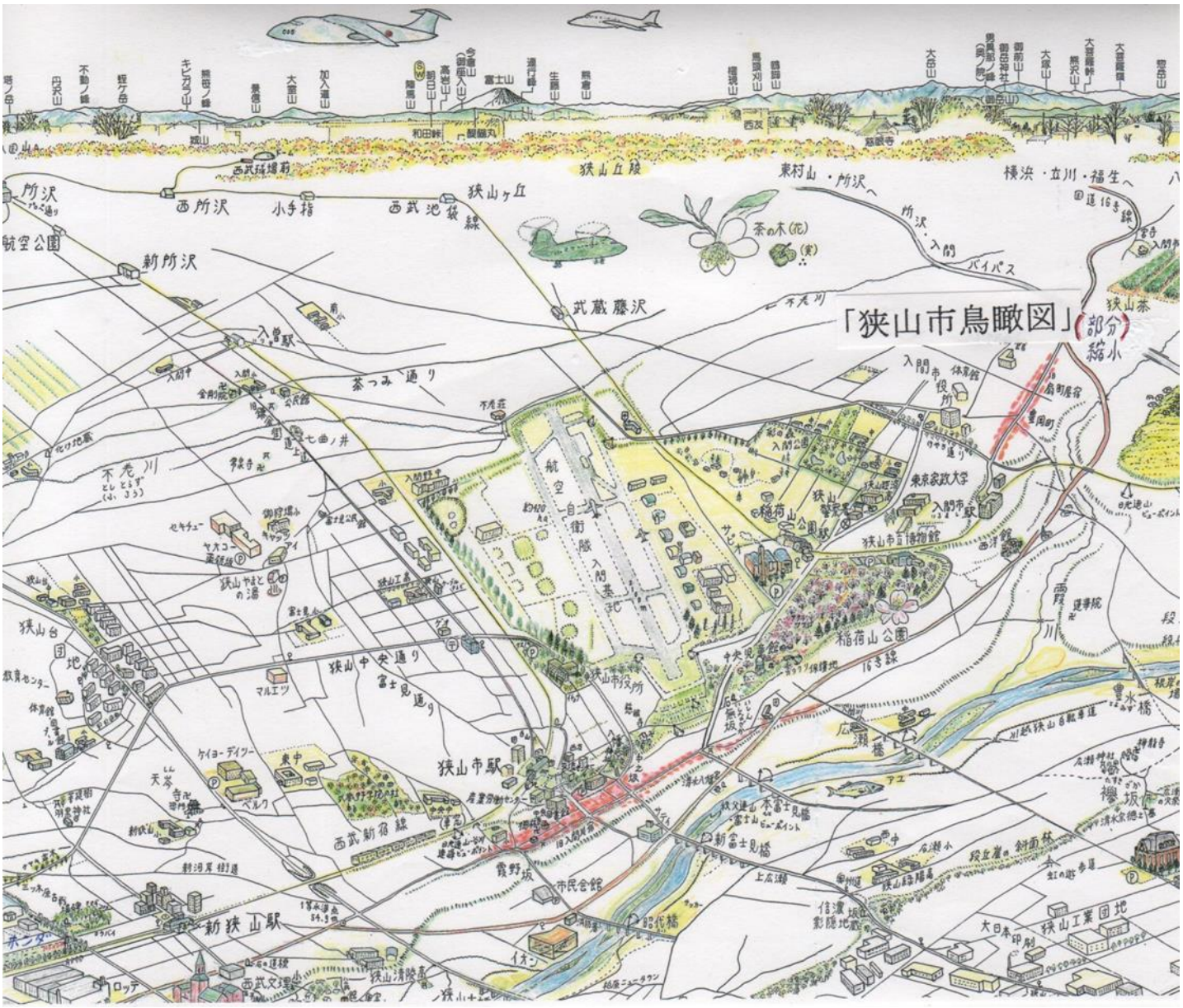
狭山市教委社会教育課主催ワンコイン講座『鳥瞰図から見たまちづくり～見えなかった郷土が見えてくる』講師となった企画を契機に、地形図や鳥瞰図（作画、２０１０年）＊を使用しての狭山市域の再発見の試みであった。

原図は『地図中心』４６５号（２０１１年６月号に発表。カラー彩色刷りの見開き鳥瞰図と解説文１頁分で紹介。本誌では部分縮小図。

全体の構図は、入間川べりの河岸段丘地形と段丘崖の坂道、入間川宿、入間基地を中央に配置し、北東１０００ｍ上空から鳥瞰したように描出しているが、遙か遠くは、やや起しぎみに表現している。インターネットのグーグルアースの表現法の欠点を補完する役目も。

上・下には狭山市街地のビルから見える山並みを入れてみた。市の木（茶）、花（ツツジ）、鳥（オナガ）だけでなく、カワセミの生息地、稲荷山公園際のカタクリ保護地、段丘崖にひっそり咲くキツネノカミソリなどもカット的に表示。市役所やサピオ、博物館、西武文理、武蔵野学院、ホンダ・ロッテ工場などは、絵的に立体化。春の桜のピンクと秋の紅葉が混在する苦心も。狭山茶栽培地に圏央道もあるある。

＊　狭山市中央図書館郷土室寄贈



第１９回　狭山市民芸術祭

前回の展示の様子

主催：狭山市文化団体連合会
共催：狭山市市民会館
全体テーマ「鼓動」とし芸術祭を開催します
〇期間　２月１９日（火）～２４日（日）
〇会場　狭山市市民会館　全館
展示：絵画、彫刻、書、写真、版画、手芸等
特別展示（大ホールロビー）２月２３日・２４日両日
公募文芸作品、市民参加オブジェ、模擬店
企画展示(狭山市にゆかりのある文化人)
茶席（１階ロビー）２月２３日（土）のみオープン
舞台公演（小ホール）２月２３日（土）１０時開場、
会員団体による舞台発表
舞台公演（大ホール）２月２４日（日）開場１３時、開演１４時
（響け和太鼓）和太鼓の競演をお楽しみ下さい。
子供達の演奏、女性グループの演奏、プロの演奏と魅力ある演奏です。有料公演（前売 500 円、小・中生無料）
★小ホール公演、２月２３日第１部来場者に抽選で模擬店金券当たります。

☆２月７日（木）・２１日（木）コミカフェココベリーにて舞台公演チケット販売します。
お問い合わせ先　１４－２０７能川堅弥

季節の言葉

妹やたとえて言えば冬桜
退院の目安にしたるお正月
凩やくるくる集めまき散らす

公男

予告：NPO法人グリーンオフィスさやま　設立15周年記念イベント

NPO法人グリーンオフィスさやまが昨年４月で設立15周年を迎えたことを機に、記念イベントを左記のとおり開催いたします。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

●開催日時　２月24日（日）
13時30分～16時30分(開場13時)

●開催場所　新狭山ハイツ集会所

●開催内容

第1部　記念講演と活動報告

記念講演「築80年を住み継ぐための住こなしの知恵と工夫」　講師：大月敏雄氏（東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授）
主な著書：「近居―少子高齢社会の住まい」（編書学芸出版社）、「町を住みこなす―超高齢社会の居場所づくり」（岩波新書）

活動報告「NPO法人グリーンオフィスさやま15年の歩み」　毛塚宏（NPO法人グリーンオフィスさやま代表理事）

第2部：交流会（講師を囲んで意見交換・交流）

●参加費：５００円（資料代、飲物代など）

※ご参加いただける方は管理事務所カウンターにある「申込用紙」にてお申込み下さい。

はいつニュース第530号（2019年2月5日発行）　発行責任者　中村雅昭　／　編集・印刷　NPOグリーンオフィスさやま

ハイツ掲示板

☆ココベリー開店日　集会所・第2会議室
2月7日（木）・21日（木）　10時～16時

☆買物支援の日　詳しくは申し込み時に
2月12日（火）・26日（火）

☆風見どりの日　集会所・サテライト
2月14日（木）　歌の日
18日（月）　おしゃべりの会
28日（木）　手作り遊びの日

☆給水塔清掃のため、断水します
2月27日（水）（詳細は各戸に配布）

☆自治会役員会　集会所・大会議室
3月2日（土）　19時～
◎各班長もご出席下さい。

こんにちは自治会
☆こんにちは！自治会
「餅つき大会&自治会賀詞交歓会」
7時45分～13時15分～
17時45分～22時45分～

2月生活ごみ・資源回収表
分別まちがえ　持ちかえる　勇気を！！

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
			生ごみリサイクル		もやすごみ	
3	4	5	6	7	8	9
アルミ缶	プラ	もやすごみ	生ごみリサイクル	寿会 古紙・古布回収 ビン・缶・電池	もやすごみ	
10	11	12	13	14	15	16
	プラ	もやすごみ	もやさないごみ 生ごみリサイクル	古紙・古布	もやすごみ	
17	18	19	20	21	22	23
アルミ缶	プラ	もやすごみ	生ごみリサイクル	育成会 古紙・古布回収 ビン・缶・電池	もやすごみ	
24	25	26	27	28	1	2
	プラ	もやすごみ	ペットボトル 生ごみリサイクル	古紙・古布	もやすごみ	

☆寿会・育成会・アルミ缶の回収は多少の雨でも決行します。
　旗（寿会：赤色、育成会：黄色、アルミ缶：青色）を目印によろしくお願いいたします。
☆詳しい出し方などは狭山市の［生活ごみの分け方・出し方］をご覧ください。
☆生活ごみを出す時間は、〈収集日の朝・午前８時まで〉です。